

奨学生 ＜医薬＞

秋入学、来年の秋卒業の2023年度奨学生※で、半年間の継続を希望する人はここに○を付けてください。
※標準修業年限内に修了する人のみ対象

半年間の継続希望

6か月以内のもの

過去に奨学生だった人は、過去の受付番号をすべて書いてください。

(継続申請者 No.23 - S

公益財団法人 大塚敏美育英奨学財団

代表理事 大塚 一郎 殿

願書を書いた日付を西暦で書いてください。

年 月 日

貴財団の奨学生として採用を希望しますので、所定

いたします。

フリガナ		性別	年齢	満	歳
氏名		男			
アルファベット表記					日
① 母国語表記		国籍			
該当する研究分野に○をつけてください。		母国語で自分の名前を書いてください。			
ここに書いたフリガナを申請システムの基本情報入力欄のフリガナに入力してください。		応募時の、(数え年ではなく)満年齢を書いてください。			
② 分野 (該当するものに○を記入)		医学 ・ 歯学 ・ 薬学 ・ 工学			
③ 所属機関	大学院名/機関名	学部・研究科	学科・専攻		
	学年(該当する)	留学のために最初に入国した年月を書いてください。(一時的に帰国して再入国した入国年月ではありません)	指導教員名		
	博士前期(修士に該当) 博士後期(博士に該当) (4年制)博士課程	日本への入国年月	入学年月	卒業・修了予定年月	
		年 月	年 月	年 月	
④ 学歴及び職歴 (兵役を含む)	Q&Aの記入例を見て、空白期間がないように、母国の最終学歴から現在までの経歴を上から順に書いてください。				
	学部・研究科、学科・専攻も書いてください。				
	学歴(母国の最終学歴から記入)・職歴				
	～ ～				
⑤ 外国人留学生担当部署及び担当者名	外国人留学生担当部署		担当者名		
	課・センター		(フリガナ:)		
	担当部署(担当者)の連絡先電話番号		担当者メールアドレス		
-		-			

⑩ 生活費	家賃	生活費(食費・光熱費等) ※授業料・家賃は除く
	円/月	
⑪ 収入等	家賃や授業料を除いた毎月の生活費を書いてください。	
	有・無	アルバイト、TA、RA等)
	有・無	ここでは毎月の収入と支出を書いてください。家賃や生活費を払っているのに収入がないなど、どのように生活費をまかなっているのか読み取れない場合は選考対象外です。貯金を取り崩して生活費にあてている場合は「その他収入」欄に書いてください。
	有・無	名称: 月額・年額 年 月 ~ 年 月)
	その他収入(児童手当、貯金の取り崩し等もここに書くこと) 円/月 (内容:)	
⑫ 授業料減免	現在	現在と来年4月以降の減免状況を書いてください。あてはまるものがない場合は、空いているところに現状を書いてください。授業料には1年間の通常の授業料を、自己負担額には自分が負担する授業料(例:前期〇〇円、後期末定)を書いてください。自己負担額が未定の人は「未定」と書いてください。
	来年4月以降の状況	申請予定なし・授業料免除制度なし・制度はあるが申請資格なし
⑬ 学業面	週に何日授業がありますか?	(対面・オンライン・両方) 日
	主に授業がある/研究をするのはいつですか?	昼間・夜間・半々
	週に何日通学しますか?(授業・研究を含む)	日
	担当教員とは週に何回面談しますか?	回
	平均して何時～何時まで(研究室)にいますか?	時 ~ 時
	有	【経営系の申請者のみ】 研究テーマについて相談したり、指導をお願いしている指導教員や他の教員と、週に何回くらい面談するか書いてください。
	過去の研	/ 受給期間
⑭ 現在の奨学金・研究助成金併願状況	申請先 / 申請中・確定 / 月額・年額 (○で囲む)	
	名称:	(申請中・確定 / 結果発表: 年 月 日)
	(月額・年額 円 / 受給期間: 年 月 ~ 年 月)	過去に受給していた奨学金のうち、直近の奨学金を2つ書いてください。
⑮ 過去の奨学金受給実績(当財団の実績も記入すること)	名称:	(月額・年額 円 / 受給期間: 年 月 ~ 年 月)
	名称:	(月額・年額 円 / 受給期間: 年 月 ~ 年 月)
	名称:	(月額・年額 円 / 受給期間: 年 月 ~ 年 月)

※アルバイト等の収入や研究助成金の受給は合否に影響はありません。ただし収入と支出の明細が記入されていない、又は合理性に欠けると判断される場合は選考対象外となりますので、現状を正確に記入してください。

